

U15 バasketボールリーグ 2021 石川県ジュニアリーグにおける 新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン

(一社) 石川県Basketボール協会 U15 部会

1. リーグ戦実施のための条件

(1) 参加者数の制限

以下の原則とする。

- ①使用する会場体育館が示す収容人数の上限を超えないこと。
- ②半日（4時間）の使用に対して同じ時間にコートを使用する場合、4チーム以内の使用であること。
- ③各チームは選手15名以内、スタッフ4名以内、ビデオ撮影の保護者またはチーム関係者2名以内のみ施設への入場を可能とする。
- ④無観客試合とする。

(2) 参加者の義務

- ①借用する体育館の使用方法を遵守すること。
- ②使用する体育館が参加者名簿の提出を求める場合、各チームの責任者はその名簿を作成し、体育館に提出すること。名簿の書式については直接体育館へ問い合わせること。
- ③各チームは、試合当日に参加するチーム関係者全員に対して石川県Basketボール協会 U15 部会が示す健康チェックシートを記入し会場責任者に提出すること。
- ④選手、チームスタッフは試合4日前～試合当日において、以下に該当しないこと。
 - ア) 37.5℃以上の発熱がある。
 - イ) 咳、のどの痛み等の風邪症状がある。
 - ウ) だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある。
 - エ) 臭覚や味覚の異常がある。
 - オ) からだが重く感じる、疲れやすい等がある。
 - カ) 新型コロナウイルス感染症陽性と判定された者との濃厚接触がある。
 - キ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
 - ク) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。
- ⑤審判員は石川県Basketボール協会審判部が示す健康チェックシートを記入し会場責任者に提出すること。
- ⑥試合中にコート上でプレーしていない者（チームスタッフ、控え選手、テーブルオフィシャルズ、観戦者）は必ずマスクを着用すること。また、こまめな手指消毒に努めること。
- ⑦館内での水分補給以外の飲食については、できるだけ避けること。
- ⑧リーグ戦開催期間中又はその終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、濃厚接触者の有無を含め、チーム代表者から速やかにリーグ戦担当者へ連絡すること。

2. 実際の試合運営における感染予防対策

- (1) チームベンチに椅子を設置する際には適切な距離を保つよう配慮すること。
- (2) 飛沫感染防止の観点から大きな声を出しての応援は控えること。
- (3) 選手同士や審判、コーチとの握手やハイタッチは禁止とする。
- (4) 各チームは U15 部会から配布された手指消毒液、アルコール除菌液を持参し使用すること。
- (5) ドリンクやタオルの共用は禁止とする。
- (6) 試合終了後には、使用器具（チームベンチ、T0セット）の消毒を行うこと。
- (7) 更衣室の使用については、各チームが譲り合って時間差で使用するなど三密を避けること。また、短時間での使用を心掛け、滞在時間を少なくすること。
- (8) ハーフタイムや試合と試合の合間には会場の換気を十分に行うこと。

3. 陽性者・濃厚接触者・体調不良者が判明した場合の対応

各チームにおいて、陽性者、濃厚接触者、体調不良者が判明した場合は JBA が示す「JBA バasketボール事業・活動実施ガイドライン第4版」（2021年9月9日）に従って対応する。

※ http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guideline_4th_20210909.pdf

体調不良者が判明した場合の初期対応の目安として、最低2日間のチーム活動の自粛を推奨する。陽性者が判明した場合は保健所の指示に従って、濃厚接触者の選定が決定されるまではチームの活動を自粛することとする。いずれの場合においても速やかに関係機関に連絡を取り、保健所の指示に従うこととする。